

全国自給飼料生産コンクール審査基準

採点項目	採点の際の着目点	配点
経営総括	経営に先進性、合理性が見られるか、収益性は良好か	10
※飼料の自給率 (粗飼料の自給率)	畜産経営にあつては、購入飼料に依存しすぎていないか (地域性を考慮) ----- 耕種経営にあつては、供給先畜産経営の飼料利用の改善に寄与しているか	10
収量又は牧養力	地域性、草種品種等に則し、標準以上の収量又は牧養力をあげているか	10
生産物の品質	生産されたサイレージ・乾草又は生乳・出荷子牛の品質が優れているか	10
(自給)飼料の生産費	栄養収量の向上、利用機械の更新年限の延長などにより(自給)飼料生産の低コスト化が図られているか	10
労働生産性	(自給)飼料生産又は放牧管理の省力化が図られているか	10
飼料生産技術	適地適作を基本とした作付体系の確立、省力化・低コスト化への取組、栽培・収穫・調製技術の水準の高さ、これらに対して創意工夫を図っているか	20
※放牧技術	地域の土地条件・自然条件等に適応した放牧の実践、省力化・低コスト化への取組、これらに対して創意工夫を図っているか	
堆肥の還元	周囲の環境に配慮しつつ、家畜排泄物を適切に処理、利用しているか	10
普及性	将来への経営意欲、創意工夫、研究心、地域農業振興に対する貢献度はどうか	10
合計		100

注：1) それぞれの採点項目について良好なものを満点とし減点する。順位の設定は、採点結果をもとに審査員の合議によって行う。

2) ※はコントラクター及び耕種農家については採点対象としない。